

事業所名 グループホーム りんごの木

作成日: 平成26年 2月 4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	消防署の指導のもと火災訓練等行っているが、地域住民の協力を得た訓練は行ったことがない。	災害時、地域住民の協力が得られるようにする。	地域に昼夜在住する消防団員等に説明し理解をいただき協力を得る。	6ヶ月
2	6	身体拘束についての研修とがしばらく実施されておらず、身体拘束に対する職員の意識が低い。	職員の身体拘束の意識を高め入居者とのより良い関係をつくる。	毎月の職員会議の中で、身体拘束ゼロへの手引きの利用や、以前、研修を受けた職員の指導の下研修会を行い、意識を高める。	3ヶ月
3	49	外出の機会はあるが、遠方へ出かけたことはなく、家族の協力のもと、遠方への外出も企画したい。	毎年、何回かは、家族を巻き込み遠方へ行く外出を行う。	事前に早くから家族に提案し理解を得る。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。